

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
学校教育目標・教育方針 ①	教職員	学校は、学校教育目標や教育方針を作成するに当たり、保護者や地域の実態・ニーズを踏まえて設定している。		<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の評価からは教職員がもっと学校経営に参画する意識を高めていく必要があると考える。
	生徒			<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画委員会や職員会議の中で学校教育目標や方針についての意見を尊重するとともに、保護者や地域の実態やニーズの把握に努めていく。
	保護者	学校は、保護者のニーズをとらえて学校教育目標や教育方針を設定している。		<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体情報交換会（コミュニティ・スクール）などを通して、地域との交流に努めている良い。また、グループ協議をしたことはとても良かった。今後の一層の努力を期待している。 ・学校や各学年から毎月おたよりで分かりやすく説明してもらっている。 ・学校として地域の声を聞く努力が見られる。教育目標が学校と地域が一体となって子どもの教育に取り組んでいることを評価する。 ・地域の声を反映するためには、地域住民との交流が不可欠です。 ・地域の交流をどのくらい取り組んでいるのか。また、地域の声をどのように取っているのかが、よくわからないので、今後の一層の努力を期待する。 ・学校と地域が連携して、子供たちがより良い学校生活を送るために、定期的に話し合いの機会を設けていくとよい。
	地域	学校は、地域の声を反映して学校教育目標や教育方針を設定している。		

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
学校教育目標・教育方針 ②	教職員	学校は、学校教育目標や教育方針を、保護者や地域住民に広く周知している。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の評価が低い傾向にあるが、昨年度より向上している。児童や地域の評価が高いことを自信としたい。 ・HPを開設するなど、時代に合った周知方法を工夫する。
	生徒	私は、学校教育目標を知っている。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の授業で学校教育目標と関連づけた学習を展開をしていく。また、懇談会で学校教育目標や目指す学校像などの話題を設定する。
	保護者	学校の教育目標や教育方針について、プリントで読んだり説明を受けたりしたことがある。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校や各学年から毎月おたよりで分かりやすく説明してもらっている。 ・教育目標を知り、目標を目指すことにより児童は日々心がけて成長すると思う。児童の評価が高いのがよいと思う。 ・分かりやすい情報が提供されている。 ・学校だよりや杉の子等の発信をしていただいているのでよく理解できる。 ・学校だよりなどでよく目にする機会があり、目標に向かって児童も生活していけるとよい。 ・HPで発信してくれると分かりやすいと思う。
	地域	学校の教育目標や教育方針について、プリントで読んだり説明を受けたりしたことがある。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察									
教育課程・学習指導 ③	教職員	教職員は、わかりやすく工夫した授業を行っている。	<table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>65%</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>0%</td> </tr> </table>	評価項目	割合	①	35%	②	65%	③	0%	評価結果についての分析・課題 ・教職員の評価は昨年度より向上している。教職員は、「学び合い学習」に対する自信のなさが評価に現れていると考える。	
	評価項目	割合											
	①	35%											
	②	65%											
③	0%												
生徒	先生方は、わかりやすく工夫した授業をしている。	<table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>58%</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>2%</td> </tr> </table>	評価項目	割合	①	58%	②	34%	③	6%	④	2%	課題解決への方策 ・学校研究で学び合い学習の研究の方向性を明確にして日々の実践を積み上げていく。
評価項目	割合												
①	58%												
②	34%												
③	6%												
④	2%												
保護者				学校関係者評価委員会による評価 ・教職員、児童ともに高い評価結果が出ているのでよいと思う。授業では分からない児童には、「のび算」等のフォローもあるので児童の③④が少なくなるような努力もある。									
地域													

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
教育課程・学習指導 ④	教職員	児童は、授業中話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。		<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より向上している。全体的には落ち着いて学習できているが、課題がある児童に対する指導が不十分だと考えられる。 ・教師間で空きの授業を活用し、他の教師の授業風景を観察する。 ・メリハリをつけ、静と動を教えていく。
	生徒	私は、授業中話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。		<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導委員会を中心とした組織的・継続的な指導を重点的に取り組む。「レベルアップ杉下」が当たり前になるまで徹底する。
	保護者	児童は、授業中人の話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。		<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業参観で見させていただいて、皆よく聞いている。また、活気ある様子も感じる。 ・学年ごとに差があると思うが、見学してみても落ち着いて学習しているように感じる。 ・先生の話はよく聞いているようだが、一部の児童に聞く姿勢や態度にしまりのない状況があり、授業全体に影響を及ぼす傾向がある。 ・授業を参観して先生方の創意工夫で何とか児童の集中力を持続させようとしている。 ・児童を集中させるためのテクニックも必要かと思う。 ・地域の方は、主に授業参観日という特別な機会児童と接するので児童の緊張した態度により印象を持つ。 ・いじめ対策授業では、子供たちの積極的な姿が見られた。話し合い活動や学び合い活動を今後も期待したい。
	地域	児童は、授業中人の話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。		

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
生徒指導・規律ある態度 ⑤	教職員	教職員は、児童の問題行動等に対して、組織的に、毅然とした態度で対応している。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の評価から、児童の問題行動に対して昨年度よりも成果が十分に出ている。 ・教師の指導に温度差がないように、共通理解と共通行動が必要である。
	生徒	先生方は、いじめやトラブルなどの問題に対して、きちんと指導してくれる。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の評価は昨年度と同様で、悪くないので教職員は自信をもって今後も組織的に根気強く指導をしていく必要がある。
	保護者	教職員は、児童が学校の決まりや集団生活・社会生活でのルールやマナーなどが守れるよう指導している。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p>	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的には規則が守られていると思う。 ・生徒指導は、家庭教育にも関わりが深く、指導が行き届くようになるのは困難である。評価結果では、その努力が伺える。 ・公共施設の利用マナーについては、学校・家庭・地域が一体となって発信していくことが大切である。
	地域			

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
生徒指導・規律ある態度 ⑥	教職員	児童は、学校の決まりを守り、学校生活を送っている。	<p>4% 77% 19% 0%</p> <p>① ② ③ ④ ⑤</p>	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と比較して児童、保護者、地域の評価は変わらずおおむねよいと言える。教職員の評価が高いないのは、共通理解と共通行動が徹底できていないからだと思う。 ・決まりやルールを守ることによって周りの人から信頼されること、逆に、破ると信頼を失い、最終的には自分自身が辛い思いをしなくてはならなくなることを、具体的な例を示しながら教える。 ・毅然とした態度での指導や繰り返しの指導の徹底をする。（共通理解・共通行動） ・できているところを認めて褒めていく必要がある。 ・高学年がお手本を見せられるように指導していく。
	生徒	私は学校のきまりを守り、学校生活を送っている。	<p>45% 45% 7% 3%</p> <p>① ② ③ ④ ⑤</p>	<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導委員会を中心として共通行動による指導が徹底できるよう努める。また、児童の代表委員会の自主的な取り組みをさらに活性化していく。
	保護者	児童は、学校のきまりを守り、学校生活を送っている。	<p>30% 64% 5% 0%</p> <p>① ② ③ ④ ⑤</p>	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「チーム学校」が求められる中、学校全体がベクトルを揃えワンチームになれるようなわかりやすい理念やスローガンを掲げ、児童の自主性を喚起させたらよいと思う。例えば「日本一マナーの良い学校を目指そう」など ・集団の中に毎日いることにより、ルールのある社会生活を送れるようになってきていると思う。 ・先生方の教えにより、全体にきまりを守っている児童が多く、のびのびしている。 ・きまりやルールを守らせるだけでなく、子ども同士でほめ合う、認め合うという行動が普通に行える環境を作ることが大切。 ・下駄箱の靴のかかとそろえがきれいに整っていて見えて気持ちがよい。学校生活も落ち着いている様子が見られる。 ・公共施設の利用マナーについては、学校・家庭・地域が一体となって発信していくことが大切である。
	地域	児童は、学校のきまりを守り、学校生活を送っている。	<p>29% 59% 6% 6%</p> <p>① ② ③ ④ ⑤</p>	

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察												
生徒指導・規律ある態度 ⑦	教職員	児童は校内ですすんであいさつをしている。	<table border="1"> <tr><th>項目</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>4%</td></tr> <tr><td>②</td><td>67%</td></tr> <tr><td>③</td><td>30%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>0%</td></tr> </table>	項目	割合	①	4%	②	67%	③	30%	④	0%	⑤	0%	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『朝のあいさつ運動』に力を入れて取り組んできた。今年度は、藤中学校・富士見中学校の生徒さん、保護者、地域の皆さんとあいさつ運動を行い、子供たちと朝から気持ちのよいあいさつを交わり、昇降口前は元気なあいさつの声が響き渡り、盛り上がった。 ・来年度もあいさつに重点をおき、継続して実施していく。
	項目	割合														
	①	4%														
	②	67%														
③	30%															
④	0%															
⑤	0%															
生徒	私は、すすんであいさつをしている。	<table border="1"> <tr><th>項目</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>42%</td></tr> <tr><td>②</td><td>38%</td></tr> <tr><td>③</td><td>15%</td></tr> <tr><td>④</td><td>3%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>0%</td></tr> </table>	項目	割合	①	42%	②	38%	③	15%	④	3%	⑤	0%	<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表委員による「あいさつ運動」やポスター作りなどを行った成果が出ている。 ・校内でのあいさつは、だんだんよくなってきているので、さらに向上させるとともに学校外でのあいさつの指導に重点をおく。 	
項目	割合															
①	42%															
②	38%															
③	15%															
④	3%															
⑤	0%															
保護者	児童は、家族や近所の人にすすんであいさつをしている。	<table border="1"> <tr><th>項目</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>11%</td></tr> <tr><td>②</td><td>44%</td></tr> <tr><td>③</td><td>37%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>0%</td></tr> </table>	項目	割合	①	11%	②	44%	③	37%	④	0%	⑤	0%	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内での子供たちは、昨年に比べると元気にあいさつをしてきてよい。（明るい雰囲気になってきたと感じる） ・登校指導時には、一部の児童はあさいつが返ってきません。学校では、あいさつの指導をしていて、家庭では教えていないのでそういう状況なのかもしれない。（子供だけに求めるのは無理がある） ・朝の旗当番のときや学校へ行ったとき、進んであいさつをしてくれる児童が少ない。こちらがあいさつをすれば返してくれる児童がいる。 ・低学年はおおむねよい。高学年につながる指導が大切。（高学年は少し難しい年頃にある） ・顔見知りになるとよくあいさつをかわすようになってきている。大人からの声掛けが大事である。 ・通学班会議の中であいさつの価値を指導する。 ・あいさつ運動を大人もやるとよい。 ・やらされているあいさつから自主的にできるあいさつに変わらない限り評価は上がらない。大人たちの知恵の出どころである。 ・来校者へのあいさつがよくできている。（大きな声が出るとうよい） 	
項目	割合															
①	11%															
②	44%															
③	37%															
④	0%															
⑤	0%															
地域	児童は、地域の人にすすんであいさつをしている。	<table border="1"> <tr><th>項目</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>12%</td></tr> <tr><td>②</td><td>29%</td></tr> <tr><td>③</td><td>41%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>6%</td></tr> </table>	項目	割合	①	12%	②	29%	③	41%	④	0%	⑤	6%		
項目	割合															
①	12%															
②	29%															
③	41%															
④	0%															
⑤	6%															

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
安 全 全 ⑧	教職員	学校は、登下校時の交通安全・不審者対策に関わる安全対策に取り組んでいる。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度よりも向上した評価であり、安心・安全について評価は高い。保護者・地域の方の見守りパトロールのお陰である。
	生徒	安全に、安心して登下校できる。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年の反省を生かし今後内容の充実を図る。また、児童が自らの安全を確保しようとする態度を育成していく。
	保護者	学校は、保護者・地域住民と協力して、登下校の交通安全・不審者対策に取り組んでいる。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のパトロールの方々は毎日子どもたちを見守ってくださってとてもありがたいと思っている。学校・保護者だけでは足りない多くの部分を地域の方に支えていただいて協力体制を感じる。 ・不審者情報等もメールですぐに連絡がくるので、保護者もすぐに対応できてよい。 ・地域の取り組みが限定的である。無理のない長続きする動きを考えることが大切。 ・大変よく実行されていると思う。 ・不審者対応として、地域全体として安全対策に対する意識を高くしていく必要がある。 ・スクールガード（見守り隊）のおかげで子供たちは安全に登下校できていると思う。保護者や地域住民が自主的に参加することで、子供たちの信頼関係も深まる。 ・「こどもSOSの家」の活用を充実させる。 ・地域パトロールの募集をして、強化していく。
	地域	学校は、保護者・地域住民と協力して、登下校の交通安全・不審者対策に取り組んでいる。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察												
保護者・地域との連携 ⑨	教職員	学校は、情報を積極的に発信し、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めている。	<table border="1"> <tr><th>評価結果</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>41%</td></tr> <tr><td>②</td><td>56%</td></tr> <tr><td>③</td><td>0%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>3%</td></tr> </table>	評価結果	割合	①	41%	②	56%	③	0%	④	0%	⑤	3%	評価結果についての分析・課題 ・学校のホームページの更新をできるようになれば、さらに充実できる。
	評価結果	割合														
	①	41%														
	②	56%														
③	0%															
④	0%															
⑤	3%															
生徒			課題解決への方策 ・ホームページに新たな情報として学校応援団について掲載するなど内容を充実させていく。													
保護者	学校は、情報を積極的に発信し、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めている。	<table border="1"> <tr><th>評価結果</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>31%</td></tr> <tr><td>②</td><td>55%</td></tr> <tr><td>③</td><td>11%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>3%</td></tr> </table>	評価結果	割合	①	31%	②	55%	③	11%	④	0%	⑤	3%	学校関係者評価委員会による評価 ・学校からいただくお便り等で様子がよく分かるのでよいと思う。また、できるだけ学校の行事に参加するようにしている。 ・学校からの情報は自治会回覧等で情報提供され、開かれた学校づくりに取り組んでいる様子が伺える。 ・校長先生のリーダーシップが発揮されていると感じる。 ・全体情報交換会などを通して、地域との交流に努めていて良い。今後の一層の努力を期待している。 ・自治会回覧で学校だより等が回るが、HPでの閲覧ができていないので、広く発信できるようにするとよい。 ・地域全体という観点からみるとまだ不足している。学校応援団のさらなる努力に期待している。	
評価結果	割合															
①	31%															
②	55%															
③	11%															
④	0%															
⑤	3%															
地域	学校は、情報を積極的に発信し、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めている。	<table border="1"> <tr><th>評価結果</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>24%</td></tr> <tr><td>②</td><td>59%</td></tr> <tr><td>③</td><td>12%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>6%</td></tr> </table>	評価結果	割合	①	24%	②	59%	③	12%	④	0%	⑤	6%		
評価結果	割合															
①	24%															
②	59%															
③	12%															
④	0%															
⑤	6%															

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察												
保護者・地域との連携 ⑩	教職員	学校は、保護者・地域住民などの地域人材を教育活動に活用している。	<table border="1"> <tr><th>評価結果</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>52%</td></tr> <tr><td>②</td><td>48%</td></tr> <tr><td>③</td><td>0%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>0%</td></tr> </table>	評価結果	割合	①	52%	②	48%	③	0%	④	0%	⑤	0%	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材活用ができているという高い評価だった。学校応援団コーディネーターのお陰である。
	評価結果	割合														
	①	52%														
	②	48%														
③	0%															
④	0%															
⑤	0%															
生徒			<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校応援団やPTAと連携を深め学習支援の内容をさらに充実させていく。 													
保護者	学校は、保護者・地域住民などの地域人材を教育活動に活用している。	<table border="1"> <tr><th>評価結果</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>34%</td></tr> <tr><td>②</td><td>53%</td></tr> <tr><td>③</td><td>9%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>4%</td></tr> </table>	評価結果	割合	①	34%	②	53%	③	9%	④	0%	⑤	4%	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校応援団等で地域の方々が学校教育に関わることの重要性を感じた。伝統文化等の経験を小学校でできるのはよいことなので多く取り入れてほしい。（茶道体験教室は続けてほしい。） ・地域の各種団体、サークルに所属する方、学生との交流は健やかな児童の育成を考えると大事な時間である。今後も継続してほしい。 ・地域住民の優れた人材活用をもっと教育活動に生かせれば、地域に根ざした学校になる。（学校だより等で公募してみるとよいのでは） ・年間の学年計画を立てる場合アドバイザーとして地域の方を入れるとよいのでは。 ・学校応援団等で募集し、保護者や地域の方々も来てくださるので、子供たちも楽しんで交流できていると思う。 ・家庭科のボランティアなどは、たくさんの保護者に協力してもらえた。 	
評価結果	割合															
①	34%															
②	53%															
③	9%															
④	0%															
⑤	4%															
地域	学校は、保護者・地域住民などの地域人材を教育活動に活用している。	<table border="1"> <tr><th>評価結果</th><th>割合</th></tr> <tr><td>①</td><td>47%</td></tr> <tr><td>②</td><td>41%</td></tr> <tr><td>③</td><td>6%</td></tr> <tr><td>④</td><td>0%</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>6%</td></tr> </table>	評価結果	割合	①	47%	②	41%	③	6%	④	0%	⑤	6%		
評価結果	割合															
①	47%															
②	41%															
③	6%															
④	0%															
⑤	6%															

杉下

小学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない
④そう思わない ⑤わからない・無答

領域	対象	質問項目	評価結果	評価・考察
学校環境 ⑪	教職員	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れるなど、組織的に環境美化に努めている。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	<p>評価結果についての分析・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の評価は昨年度よりも高くなっている。今後も全校児童による除草や落葉集め等を充実させていく。
	生徒	私は学校をきれいにしようと心がけ、清掃をしている。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	<p>課題解決への方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・できる範囲でたてわり清掃などの取り組みにチャレンジしていく。全校児童の除草や落葉集めの活動をさらに充実させていく。
	保護者	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れ、環境美化に努めている。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	<p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化等も重要な教育のひとつと思う。入り口の掲示や日々の清掃等もとてもよく活動していて、いつもきれいである。 ・環境美化活動に努めていることが理解できる。今後もさらに充実させてほしい。 ・子供たちが楽しそうに清掃しているので、学校の美化教育が行き届いていると感じる。 ・学校意識をもっと高め、子供たちがしっかりと清掃活動や掲示活動の環境美化に力を入れていくとよい。 ・学校開放団体等による清掃活動の連携ができています。 ・児童作品のギャラリーにスポットライトが設置されて、子供たち作品に心温かさを感じる。 ・ファームの雑草管理は児童も一緒に参加すべきである。(種まき・管理・収穫でワンセット)
	地域	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れ、環境美化に努めている。	<p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p>	